

有機桑を活用した健康食品の開発と販路拡大



Kuwa

「中国太郎」と呼ばれる江ノ川。その流域に位置する桜江町は、広葉樹林に囲まれた自然豊かな町。日本海までは車で20分の距離だ。

有限会社桜江町桑茶生産組合の古野俊彦社長がこの町を訪れたのは、平成8年。福岡県で旅行業を営んでいたが、田舎暮らしに憧れてこの地へやってきた。



代表取締役 古野 俊彦

略歴／昭和19年生まれ。同42年中央大学商学部経営学科卒業。平成10年桜江町桑茶生産組合発足、代表者就任。同16年しまね有機ファーム株式会社設立、代表取締役就任。同17年有機の美郷有限会社代表取締役就任。

「どんな仕事を始めようかと考えていたとき、養蚕が盛んなところの桑畑が30ヘクタールも遊休化しているのを知ったんです。これをよみがえらせ、経済効果を生み出せないか。そう考えたのが始まりでした」

健康茶として桑を再生

古野社長がまず着目したのは、お茶としての桑の利用である。

「桑のお茶は非常に機能性が高いことを知り、さっそく開発にとりかかったんです。桑をお茶にするノウハウは町になかったので、広島や関東から既製品を取り寄せたり、インターネットや本などで製造法を調べました。シイタケの乾燥機を使って実験するなど、試行錯誤を重ねていきました」

慣れない畑仕事では、苦労も多かったという。

「成長しすぎた桑は収穫が大変なので、チェーンソーで切り、新しい芽に植え替えるんです。はじめは妻と2人で、農業というより森林業みたいなことをしていましたね」

平成10年には、桜江町桑茶生産組合を立ち上げる。組合員は当時21名。

「広島で行った試飲会で、何人の方から『このお茶、どこで買えるの?』と反応があったんです。もう少し味をととのえればいける、と手応えを感じましたね」

たな商品の展開が可能になった。現在、アイテム数は約30種類。関東や関西へ出荷しているほか通信販売も行っており、町の一大産業へと成長している。

「最初につくった桑茶のティーパックをはじめ、料理用の桑抹茶や、外先でも飲みやすいサプリメント、桑の青汁などが人気です。また、塩と桑の葉っぱをブレンドした焼き塩も、健康に良いと需要が増えていきましたね。実も食べたいとの声にこたえて、桑の実のジャムやハチミツ漬けも開発しました」

鳥根県産業技術センターや鳥根大との共同で、桑の成分研究も進められている。ポリフェノール類が多数見つかり、血糖値の抑制効果、血液の流動化促進や抗酸化効果も認められているという。

また、食品の安全性を求める声がある

高い機能性と安全性

桑茶の生産量は順調に伸び、平成15年には20ヘクタールの桑園が再生。収穫量も確保できるようになり、新

事業概要

高まってきたのも追い風となった。「桜江の桑は、除草剤や化学肥料、農薬を使いません。江ノ川の恵みを受けた有機栽培ですから、赤ちゃんや高齢者の方でも安心して召し上がれます。鳥根の美しい自然のなかで育った桑が、消費者の方々の信頼感、安心感へつながったのでしょ

今後の展望

一過性のブームではなく、地元産業として確実に定着しつつある、桑の栽培と加工販売。

「これまで桑茶は単体でしたが、例えばハトムギなどとブレンドするアイデアもあります。桜江の桑は、まだまだ展開しますよ。地域に眠っている資源にスポットを当て、新しい角度から見直してみる。それによって、町自体も元気になってきたと思います。今後、マーケットリサーチをきちんと進めていき、より広い層に楽しく、かつリーズナブルに飲んでもらうことを目標にしていきたいと考えています」

Information



鳥根県江津市桜江町は、古くから養蚕の盛んな地域で県内でも有数の桑の産地であった。当社は、遊休化した桑園を復活させるため、桑を原料に「桑茶」や「青汁」などの健康食品の開発を行い、OEM商品や自社商品として販売を行ってきた。

本事業では、これまでの取り組みを踏まえ、桑の特性を活用した新たな商品の開発や販路拡大に取り組み、地域の活性化につなげる。



売れる商品づくり

競争力 当地区で生産される桑には、他産地の桑に比べ血糖値抑制成分が多く含まれており、また、有機JASの認定も取得していることから、他商品に対して優位性を持つ。

市場性 桑の葉には血糖値抑制等の生活習慣病に効果があることが報告されており、健康志向ニーズの高まりや高齢化社会を背景に継続的な需要が期待できる。

販路 健康食品メーカーを対象としたOEM商品の販売拡大／インターネットを活用した自社商品の販売拡大

地域資源における

関係事業者との連携

桑の成分分析において、鳥根県産業技術センターや鳥根大学と共同で研究を進めている。当社の取り組みにより、桑の生産地として地域の再生・活性化が図られている。

有限会社 桜江町桑茶生産組合

所在地 ● 鳥根県江津市桜江町市山 507-1
TEL ● 0855-92-0547
URL ● <http://www.kuwakuwa.tv>
設立 ● 平成10年3月
資本金 ● 3,500万円
従業員数 ● 30人(常用パート含む)

● 会社事業内容
桑の生産及び桑の葉・桑の実の加工販売。「有機桑茶」をはじめ、「有機桑青汁」「桑葉つぶ」「単細胞化桑葉粒」「桑の実ジャム」「桑の実ハニー」など、バリエーション豊かな商品を展開中。通信販売にも力を入れている。

【活用する資源】

桑

【地域】
鳥根県江津市

【認定日】
平成19年10月12日

【認定行政庁】
経済産業省、農林水産省



鳥根県